ほんの一瞬の油断が重大事故に!!

STOP!! 農

秋田県では春の農繁期を控え、4月20日～5月31日までを「春の農作業安全運動月間と定めて、農作業事故「ゼロ」を呼びかけています。

忙しさにかまけて安全への意識が薄くなると、事故に遭う割合が高くなりますし、それに伴う時間の損失も発生します。そうならないために、事前の準備として人と機械と環境の健康診断を行いましょう。どこかに不具合があるのを感じていてもそれを無視したり、大したことはないと勝手に決め付けて作業に取り組むことはやめましょう。

農繁期に入ると時間に追われ、ついつい無理な作業をしがちです。無理のない作業計画を立て、１日の中に適切な休憩時間を確保すること、１週間に２日程度は休息日を設けるようにしましょう。また、作業の機械化が進み１人作業が多くなってきています。定期的に家族との連絡を取ることもお互いの安全確認にとって有効です。

何事も石橋をたたいて渡るような気持ちを忘れず農繁期を無事故で乗り切りましょう。

【重点推進事項】

1. トラクターに安全キャブ・安全フレームを装備し、シートベルトの着用を徹底しましょう。
2. 道路走行時は反射材を活用し、安全を確保しましょう。
3. 作業前後は機械や安全装備の点検を励行しましょう。
4. 点検・調整時は必ずエンジンを停止しましょう。
5. 作業は計画的に行い、長時間や夜間の作業を避けましょう。
6. 軽トラック運転時のシートベルト着用、一時停止の遵守を徹底しましょう。